

蛭子能収「ほっとした」2023年  
©Yoshikazu Ebisu, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery

根本敬 presents

## 蛭子能収「最後の展覧会」展

この度、Akio Nagasawa Gallery Aoyamaは、蛭子能収個展「最後の展覧会」展を開催致します。

蛭子能収は1947年生まれの漫画家です。長崎商業高校卒業後に看板店やちりがみ交換、ダスキン配達などの職業を経て、26歳で『月刊漫画ガロ』誌上にて漫画家としてデビューしました。俳優やタレントとしても活躍し、2020年に認知症であることを公表しています。

本展では、「特殊漫画家」根本敬監修の元、全点描き下ろしの新作を発表致します。  
この機会に是非ご高覧下さい。

### 《開催概要》

作家名	蛭子 能収（英表記：Yoshikazu Ebisu）
タイトル	「最後の展覧会」展
会期	2023年9月7日（木）～9月30日（土） 11:00-13:00 / 14:00-19:00 水～土曜（日～火曜・祝日休廊）
会場	Akio Nagasawa Gallery Aoyama 〒107-0062 東京都港区南青山5-12-3 Noirビル2F TEL：03-6427-9611 FAX：03-6427-9612 <a href="https://www.akionagasawa.com/exhibition/the-last-exhibition/">https://www.akionagasawa.com/exhibition/the-last-exhibition/</a>
監修	根本 敬
企画協力	FATHER'S CORPORATION 光文社

AKIO NAGASAWA GALLERY

## 《作家略歴》



Photo: Zohre Miha

蛭子 能収

1947年10月21日生まれ。漫画家。長崎商業高校卒業後、看板店、ちりがみ交換、ダスキン配達などの職業を経て、26歳のときに『月刊漫画ガロ』誌上にて「パチンコ」を発表し、デビュー。俳優、タレントとしても活躍。2020年7月、認知症であることを公表。

[オフィシャルサイト](#)

[Twitter](#)

## 《ステートメント》

蛭子能収といえば、世間一般の認識としてはテレビタレントにいたおかしな人ですが、私にとっては前衛的な漫画やイラストを描く「ガロ」の実に偉大な先輩です。

その蛭子さんが2014年に認知症の初期段階とTV番組の企画で診断されました。たしかにその頃から物忘れは著しく、画力も微妙な感じになってきてはいました。従来の手抜きとは違い、線が思わぬ方向へ変化しているのです。

その頃自身の描いたイラストを指して「小学生みたいな絵やね」と自嘲する様に言いました。

しかし、蛭子さんと私が師とあおぐ湯村輝彦（aka テリージョンソン）さんが「小学生みたいに見えても絶対におじさんにしか描けない絵」と前向きに評したのです。

6年後の2020年、皆さんもご存じの通り蛭子さんは「レビー小体型認知症とアルツハイマー型認知症の合併症」である旨を公表しました。

その際に放った「（これからは）認知症のオレを笑って下さい」という言葉に偽りはなく、オレは今まで通りバリバリ仕事をするからこれからも宜しく頼みますという意味表明だったと思います。

しかし、現実はその行かず、認知症を公表したタレントの仕事はみるみる減り、漫画家としての描いたり、もしくは書いたりといった仕事も激減し今や限りなくゼロに等しいのです。

このまま蛭子さんをフェイドアウトさせてはならない、絵を描くことからスタートした蛭子さんを最後は絵＝芸術家として飾って貰えたらと考える人達が少なからずいて、この度の展覧会は企画されました。約1年と少し前の話です。

そして準備も整い今年の春から絵を描き出しました。

とはいえ、この展覧会へ向けてキャンバスに向かう頃には症状は進み、かつて自らの口から出た「小学生みたいな絵」は「幼児みたいな絵」になっていました。

しかし、件（くだん）の湯村さんの言葉に倣えば「幼児みたいに見えても絶対におじさんにしか描けない」、より具体的に言えば「幼児みたいな絵に見えても75歳、認知症の蛭子能収にしか描けない絵」なのです。

どの絵も「生きる」ということが本質的に内包する儚さを突きつけてくるのですが、それでいて幸せな気持ちにもなってしまうのは企画した私達だけでしょうか。

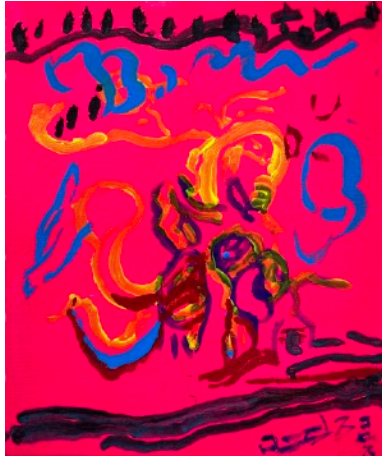
—根本 敬（特殊漫画家）

《広報・ご取材に関するお問い合わせ》

AKIO NAGASAWA Gallery | Publishing (後藤) [goto@akionagasawa.com](mailto:goto@akionagasawa.com)

《広報用画像》

ご希望の画像番号をお申し付けください。 ©Yoshikazu Ebisu, Courtesy of Akio Nagasawa Gallery



2

蛭子能収「おれはこっちだと思っ」2023年



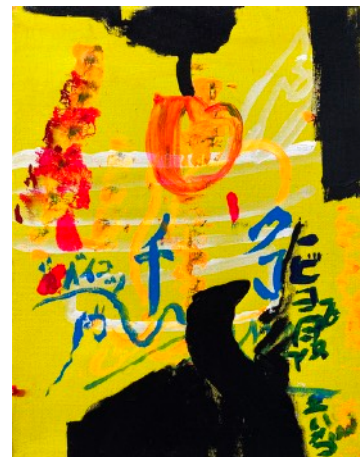
3

蛭子能収「どうろにねころがる」2023年



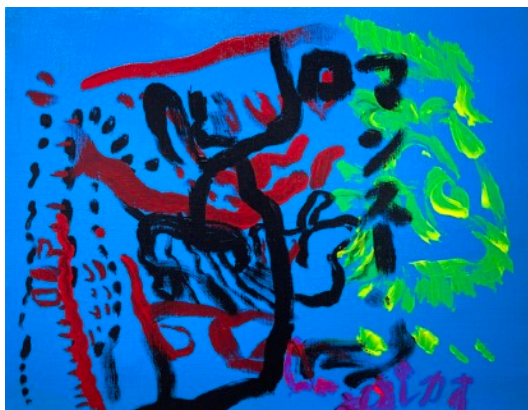
4

蛭子能収「ぜったいあるたいとる」2023年



5

蛭子能収「苦労がない」2023年



6

蛭子能収「ガチャパイなんかいいんだよ」2023年